

大型クラゲ情報

青森県農林水産部水産局水産振興課
(地独) 青森県産業技術センター
水産総合研究所

今後は主に沖合域を移動するとの予測

1 本県沿岸の出現状況

前回以降の情報は下記のとおりです。日本海側では、10月に入ってから少量ながら継続して入網しています。

表 青森県における大型クラゲ出現状況 (平成28年10月17日現在)

月日	地先	漁具	1ヶ統あたりの個体数
9月16日～10月11日	深浦町北金ヶ沢	小型定置網	1～25
9月25日～10月5日	東通村野牛	小型定置網	1
9月29日	むつ市関根浜	底建網	6
9月30日～10月11日	六ヶ所村平沼	小型定置網	3～7
10月14日	六ヶ所村出戸	小型定置網	3

2 研究機関による調査結果

(国研) 水産研究・教育機構が実施した国際フェリーによる対馬海峡における目視調査結果は、8月9日(0.00032個体/100m²)と比べると、9月6日はやや多く、8月21日と10月4日は下回りました。

3 今後の予測等

(国研) 水産研究・教育機構によると、大型クラゲの対馬海峡への流入はほぼ終息した一方、日本海にはすでに相当数の大型クラゲが流入したと考えられています。今後、大型クラゲは主に沖合域を移動すると予測されていますが、若狭湾及び能登半島以東を中心に沿岸へ接近する可能性もあります。

※大型クラゲに関する最新情報が確認できますのでご活用ください。

<http://www.jafic.or.jp/kurage> ((一社) 漁業情報サービスセンター)

<http://www.fra.affrc.go.jp/kurage/> ((国研) 水産研究・教育機構)

<http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2599> ((地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所)

http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/agri/suisan_kuragetodo.html (青森県水産情報)